

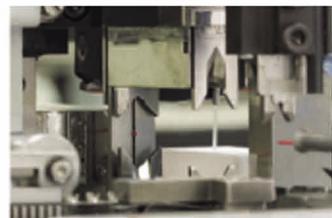
高速&短線加工 片短圧着・片短燃りハンダ機

剥ぐ、打つ、燃る、ハンダ付けを毎時9000本

長高速加工を得意とするC550CHをベースに、燃る行程とハンダ付けの行程をもスピーディに処理する為、燃り刃(K刃)をカッターブロック内に納め、さらに電線の持ち替え作業を限界までコンパクト化、フラックス処理も新発想の「落流式」を採用し毎時9000本を実現しました。



新発想の落流式フラックス



新開発の燃り刃(K刃)

新開発・新発想の独立式ハンダ装置

さらに美しい仕上がりを追求して開発された新ハンダ装置は、液面の振動によるハンダ酸化を極限まで減らす為に、HX本体部と独立させて端子圧着時等に生じる振動の伝達を抑えました。

削り出しチタンハンダ槽による完全鉛フリー化を実現

高い溶解温度の鉛フリーハンダに対応する為、完全削り出しチタンハンダ槽を採用。侵食の恐れもなく常に安定したハンダ付けを約束。またハンダ槽のヒート効率が最良の為パワーオンから作業開始(鉛フリーハンダ完全溶解)までの時間が約10分。



短線加工をめざして...

カッターブロック内の切断刃の設定位置を移動させる事により、単線加工を実現(最短19mm)。小型電子機器等に多く使われる、細くて短い線材への対応も可能となりました。



誰にでも簡単に操作ができる

5.7インチのフル液晶タッチディスプレイによるピクチャー対話式入力や、クリンプフォースモニターさらに画面表示は日本語の他、英語、中国語、韓国語にワンタッチで切り替えが可能。



アプリケーションのクイックチェンジを実現

新開発のアプリケーションには内蔵されたIDタグにより、端子型番・電線サイズ・ストリップ長・クリンプ高さなど作業条件や管理条件や管理情報が自動的に本体に読み込まれ、端子とアプリケーションの交換は約15秒で完了。後はリード長と本数を入力してスタートボタンを押すだけでOKです。又、小さくなった新型アプリケーションは手のひらに2~3個のサイズで、置き場所にも困りません。

本体仕様
 ●寸法: 700×550×1210(mm) ●重量: 190kg(ミニコンペア含む) ●消費電力: 最大時850W/最小時120W ●消費空気量: 18NI/min(0.5MPa)
 ●圧着能力: 標準1.2t ●加工速度: 最大9000本/時 ●加工可能電線サイズ: AWG18~AWG36(但し電線による)

アプリケーション仕様

●クリンパ側 ID情報 1: 端子情報(型番・メーカー名) 2: 電線種別 3: 芯線直径 4: クリンプ高さ値 5: クリンプフォース値 6: 適正皮剥き寸法
 7: 圧着位置データ 8: ショット数(最大8行) 9: トリップショット数(最大7行) 10: 管理者名(又は保有者名) 11: 管理ロットNo
 ●ダイス側 ID情報 1: 端子情報(型番・メーカー名) 2: ショット数(最大8行) 3: トリップショット数(最大7行) 4: 管理者名(又は保有者名) 5: 管理ロットNo